

## 学習の指針（シラバス）

教科名	音楽	実施学年	2年	週時間	1時間
-----	----	------	----	-----	-----

### 1. 学習の目標

学習の目標	<p>(1) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音や音楽への興味・関心を高め、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、生涯にわたって音楽に親しんでいこうとする。</p> <p>(2) 楽曲構成の豊かさや美しさを感じ取り、表現の技能を伸ばし、創造的に表現する能力を高めることができる。</p> <p>(3) 音楽に対する総合的な理解を深め、幅広く鑑賞する能力を高めることができる。</p>
使用教科書 副教材等	「中学生の音楽 2,3 上」「中学生の器楽」(教科書) 音楽ファイル、アルトリコーダー、「OUR SONG」

### 2. 学習計画及び評価方法等<6月1日現在>

	月	学習内容	学習のねらい	備考	評価
1 学期	6	○リズムに親しもう 読譜練習 リズム創作	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太鼓などの楽器を取り入れ、遊びの要素を含みながらリズムと楽譜に対する意識を育てる。</li> <li>・簡単なリズムパターンを用いて創作を行う。</li> <li>・パイプオルガンの仕組みを理解して、その響きを味わう。</li> </ul>	CD	読譜課題 創作作品
	7	○楽器の音色や楽曲の構成を味わおう 「小フーガ ト短調」  ○合唱の響きを味わおう 「校歌」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多声音楽、フーガの仕組みを理解して鑑賞する。</li> <li>・混声四部合唱に挑戦し、豊かな響きを創り出す。</li> <li>・曲想、旋律、リズム、詩の意味など楽曲を総合的に捉え、全体の響きを考えながら表現の工夫をする。</li> </ul>	DVD	鑑賞シート  実技テスト 演奏カード
	9	○オーケストラの豊かな響きを味わおう 「交響曲 第5番」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ソナタ形式を知り、名曲を鑑賞する。</li> <li>・オーケストラを形作る楽器の響きを知り、音楽が表している情景を想像しながら、良さを味わう。</li> <li>・身近な言葉を用いて、リズムパターンを自分で作る。</li> </ul>	CD DVD	鑑賞シート
2 学期	10 11	○リズムを組み合わせ、作品を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なリズムパターンを組み合わせることで、創意工夫して作品を創り上げる。</li> </ul>		創作シート 創作作品
	12	○合唱の喜び 全校合唱曲 学年合唱曲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な音素材を用いて、音色とリズムの関わりを感じ取る。</li> <li>・全校の中心として表現の幅を広げる。</li> </ul>		

3 学 期	1	○総合芸術を味わおう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3種類の総合芸術の共通点と相違点を見つけて関心を高める。</li> <li>・声と楽器が生み出す豊かな表現を味わう。</li> <li>・曲想、旋律、リズム、詩の意味など楽曲を総合的に捉え、曲にふさわしい表現の工夫をする。</li> <li>・仲間と歌う喜びを分かち合い、合唱表現を一層深める。</li> <li>・卒業生への感謝と尊敬の思いを込めて、1年間のまとめとして歌う。</li> </ul>	鑑賞シート  実技テスト 演奏カード
	2	○オペラ、ミュージカル		
	3	歌舞伎 ○詩と曲想の関わりを感じ取って歌おう 「荒城の月」 ○更なる合唱の追求 「国歌」「校歌」 全校合唱曲 学年合唱曲 1,2年合同合唱曲		

### 3. 評価について

#### (1) 評価の観点及び内容・評価材料

	評価の観点及び内容	評価材料
音楽への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽に親しみ、音楽を進んで表現や、鑑賞をしている。</li> <li>・意欲的に演奏に取り組むとともに視聴における集中力の維持、アンサンブルにおける友人との協調性などの確に行動できている。</li> </ul>	演奏カード 鑑賞シート ☆授業中の発表 ☆振り返りプリント
音楽表現の創意工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音や音楽の良さや美しさを感じ取り、それらを音楽活動の中で意図を持って工夫をしている。</li> </ul>	演奏カード 創作シート
表現の技能	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽を表現するための基礎的な技能を身につけている。</li> <li>・合唱においてパートの役割を認識し、全体の響きを聴きながらバランスをコントロールできる技能を身につけている。</li> </ul>	実技試験 写譜課題 読譜課題 創作した作品
言語や文化についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の良さや美しさについて音楽的要素を用いて伝えられる。</li> <li>また楽曲構成などについて文章やことばで表現できる。</li> <li>・音楽の歴史的・文化的背景とともに様々な音楽の固有の勝ちを理解し、主体的に音楽を聴き取っている。</li> </ul>	鑑賞シート 批評文 ☆授業中の発表

☆印の項目は、授業を欠席した場合評価に含めることができない場合があります。

#### (2) 観点別評価からの評定の算出の仕方

A=3点、B=2点、C=1点として4つの観点別評価を合計し、下の表に照らして評価を算出します。

評定	観点別評価の合計
5	12点
4	10～11点
3	7～9点
2	5～6点
1	4点